

◎銅版画講座◎

メゾチント技法で

版画作品をつくる

メゾチント技法とは、ビロードの様な深みのある黒と美しい諧調で図像を表現できる銅版画の技法のひとつ

約1mm厚の銅板に、様々な道具を使い分け、表面を細かな刻み目で埋め尽くし、黒くするための素地をつくります。次に素地をつくった銅板に下絵を写し取り、金属製のヘラと刃物を使い、刻み目を付けた素地の削り加減・磨き加減で諧調をつくっていきます。製版が終わればインクを詰めてプレス機を通して紙に刷り取ります。

※素地をつくる作業は手間が掛かる為、今回は素地の出来上がった銅板を使用します。

開講日：2020年 **4月18日(土)**・**5月16日(土)** **全2回**

時間：**13:30～15:30**

場所：サンライフ防府 職業講習室

講師：としまよしか 戸嶋由香 (版画家)

対象：中学生以上

定員：**8名**

受講料：¥**2,000** 材料費：¥**1,000**

持参品：筆記用具(鉛筆・消しゴム)・描きたいものの資料

申込・受付

3月1日(日)より受講料¥2000・材料費¥1000を添えて

サンライフ防府(☎25-0333)までお申し込みください

